

利 用 上 の 注 意

- 1 「就業構造基本調査」は、我が国の就業・不就業の実態を明らかにするため、5年ごとに実施されている調査である。
この調査は、就業・不就業について、ふだんの状態によって把握（ユージュアル方式）している。このため、**1週間の状態**によって把握（アクチュアル方式）している統計調査と数値を比較する際は注意を要する。
- 2 統計表の数値は、総数に分類不能又は不詳の数値を含むため、また、表章単位未満の位で四捨五入しているため、総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。
- 3 増減率、割合等は、表章単位の数値から算出している。
- 4 統計表中の「0」、「0.0」は、集計した数値が表章単位に満たないものである。また、「-」は、該当数値のない箇所である。
- 5 上記1～4については、本文中においても同様である。